

引越し業者による詐欺に注意

トロント市警察は詐欺を働く引越し業者に注意するよう呼びかけている。

以下のような事例が報告されている。

- 非常に安く見積もり、顧客が契約書をよく読まないことを見越して、引越し当日に契約させる。
- 作業が始まらない段階で前金支払いを要求する。
- 作業の途中で価格をつり上げる。
- 顧客が値上げや支払いを断ると業者は一旦倉庫に入れた品物を返さない、ないしはトラックに積んだ品物を路上に放り出すと脅す。
- これら業者は地域新聞、無料新聞、ないしはインターネットで広告している。

被害に遭わないための注意事項。

- 業者を選ぶ段階で Better Business Bureau (www.bbb.org/canada/) または、州政府の消費者省(ministry of Consumer Services)の Consumer Protection Branch と連絡を取り、業者に関する苦情がないかを調べる。
- 知り合いや家族などが使った業者を選ぶ、ないしは確認が取れる照会先を業者に要求する。
- 前金額には限度を設ける。
- 安すぎる料金は信用しない。
- 引越し当日以前の契約締結を要求する。
- 契約にはきちんと目を通し、納得できないしは理解できない場合は契約しない。

- あなたには引越し業者選択の権利があることを認識する。

消費者保護に関して参照できる州政府のウェブサイトの URL は以下の通り。

www.sse.gov.on.ca/mcs/en/pages/default.asp

[X](#)

関連する情報を持っている人は警察(電話 416-808-5500)、または匿名でクライムストップーズ(電話 416-222-TIPS (8477)またはオンライン www.222tips.com、ないしはテキスト TOR でメッセージを CRIMES (274637))に連絡されたい。

JSS 説明

3月には全国的に、詐欺事件発生を防止する月間になっている。当地に限らず詐欺の手口は極めて多様で、ここに網羅することは出来ないが、典型の一つが警察から発表されているので訳出した。

この事件はだましの条件作りとして被害者の、時間的、心理的な余裕を奪って進められている(具体的な内容は異なるが、条件作りとしてはオレオレ詐欺と共通している)。

被害を避けるためには、相手のペースにはまらないことが基本だ。さらに当地の状況に詳しい人の助言を得ることも大切と思われる。

なお、それぞれ URL を注記した機関は消費者保護のために活動しており、記事は英語だが一読をお勧めする。